

# のぼる 倉 実 ししくら登県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

## 首都直下地震に備えた対応を!

### 相互応援協定の課題を提起

千葉市花見川区選出で、県議6期目の宍倉登(ししくら・のぼる)県議は、昨年12月8日に行われた定例県議会の一般質問に登壇し、首都直下地震に備えた防災対策をはじめ、再生可能エネルギーの導入促進、「千葉国際戦略」のあり方など多方面の行政施策について、森田知事ら県執行部の積極的な答弁を求めました。

この中で、これまで別々に行われていた上下水道の料金徴収の一元化が、千葉市では今年1月4日から実施されることが明らかになり、宍倉県議は、「円滑なスタートに万全を期し、利用者のサービス向上に配慮するよう」強く要望しました。宍倉県議のその他の質問と合わせ、特集しました。

**宍倉議員** 県は地域防災計画を見直すなど、防災対策の強化を図ってきました。しかしながら、首都直下地震が発生した場合、首都圏で広域的に甚大な被害が生じることが予想されます。本県を含む9都県市では、相互応援協定を締結していますが、このような事態では相互の応援は難しいのではないのでしょうか。また、本県に応援部隊が来たとしても、県内のごみ行くの整理しないと、混乱するのではないかと考えられます。そこで伺います。首都直下地震で首都圏の各都県が同時に被災した場合、全国からの応援が不可欠になる



本会議場の壇上に立つ宍倉議員

と考えられますが、県はどのような対策を行なっているのか。  
**森田知事** 首都圏が同時に被災する首都直下地震のような大規模災害が発生した場合には、被災自治体単独での対応には限界があり、また、近隣都県市からの応援も難しいことから、全国から消防や自衛隊などの応援を円滑に受け入れ、災害対応に当たることが重要です。このため県では、平成28

### 正しい防災知識を

**宍倉議員** 首都直下地震の被害を軽減するために、は、県民が正しい防災知識に基づいた対策を行なう必要があると思いますが、県の取り組みはどうか。  
**森田知事** 災害発生時の被害を軽減するためには、県民一人ひとりが、生活している地域の災害リスクを知り、家屋の耐震化、家具の固定、水や食糧の備蓄、避

難経路の確認など、自らの命を守るための知識を身につけ、防災対策に生かしていくことが必要です。  
県では、県民だよりやFMラジオCMなどを活用した防災啓発に加え、昨年9月の地震被害想定調査結果を踏まえ、地域ごとの災害リスクや日ごろからの備えをまとめ「ちば地震防災ガイド」を、新聞折り込みにより各家庭に配布したところです。  
**要望** 防災対策の強化は、県民にとり大事な、重要な問題ですので、県においては十分な対応をお願いします。

### 再生可能エネルギー導入を

**宍倉議員** エネルギー政策は、国が取り組むべきものですが、再生可能エネルギーの導入促進は、地域の活性化に資するもので、積極的に取り組むべきと考え

●県政や市政についてあなたの声を聞かせてください!

**ししくら登事務所**  
〒262-0032 TEL043-271-0606  
千葉市花見川区幕張町3-892 FAX043-271-0605

本年は、明治維新から百五十年という節目の年に当たります。私たち国民は、過ぎ去った過去にあまり関心を示さないと云われます。しかし、この近代国家百五十年の道のりは、これからの私たちの指針となる大切な経験であります。振り返る良い機会になると思えます。

**「あいさつ」**  
それによりまずと、「幸せな人生をつくるも」として、家族や友人、地域社会の人々などの信頼度の高い関係、いい人間関係が幸せな人生の根拠だと判明し

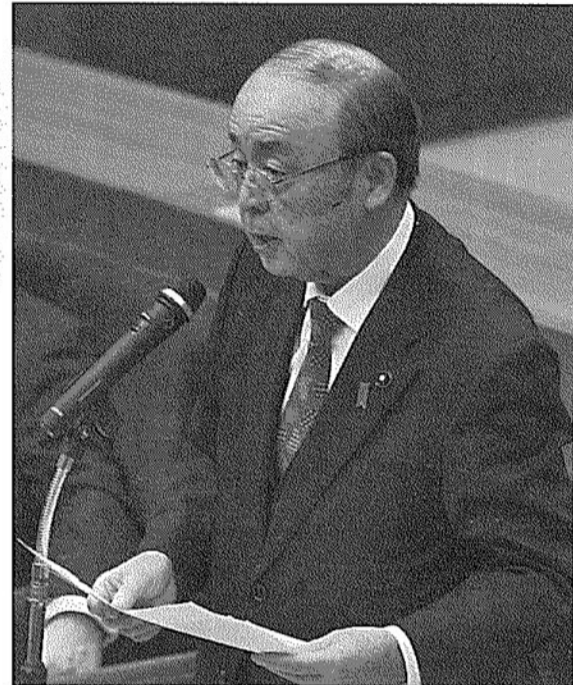
たそうでありませう。そのうえ、健康にも良く、特に脳の健全な働きにも良いことが、研究で分かったとのことでありませう。  
**安心・安全な社会や地域のつながりが揺らいでいる今日、私たちがいい人間関係を築いて、真に豊かな地域社会の実現に向け、本年も努力してまいります。**  
変わらぬご支援を心からお願ひ申し上げます。  
千葉県議会議員 宍倉 登



# 「千葉県国際戦略」

# 効果的な国際施策の展開を!

# 幕張新都心の新駅設置で要望



自席から再質問に立ち上がる宍倉県議

## 企業の活路を求め

宍倉議員 わが国では、国家の枠を超えた地球規模での経済のグローバル化が進む反面、国内では少子・高齢化の進行により、人口や市場は縮小の方向に進んでいます。今後、企業が活路を求めるとは、海外発展を図ることがますます重要になると思います。

そこで伺います。県は、8月に「千葉県国際戦略」を策定しましたが、この特徴は何か。

総合企画部長 「千葉県国際戦略」は、「世界の活力を取り込んだ県経済や文化の活性化」を目標に、県における国際的な施策や事業を

## 12月県議会一般質問に登壇

## 花見川の簡易代執行

## サイクリングコース

## 上下水道料金 1月4日から徴収一元化

## 来年1月からの円滑なスタートに

展開する際の指針として、本年8月に策定しました。本戦略は、これまでトップセールスなどの取り組み実績を踏まえ、市場としての可能性を吟味し、重点的対応を求めています。

対象国の動向を正確に把握することが必要であり、そのためには職員が大使館などで情報収集や研修を受けることが有効と考えるので、検討をお願いしたい。

効果的な国際施策を展開するには、

宍倉議員 幕張新都心 拡大地区における新駅設置に向けた協議状況はどうか。

企業土地管理局長 新駅については、基本調査において概算事業費が駅舎で130億円、自由通路50億円、合わせて約180億円、合わせて約180億円

この中で、事業費の削減

宍倉議員 花見川区を縦断する「花見川」は、区のシボル的な存在であり「地域の貴重な資源」です。しかし、数年前から河川敷で畑の耕作や釣台の設置など、不法占用が目立つようになりました。県では不法工作物を撤去するため、簡易代執行を実施したと聞いていますが、実施結果はどうだったのか。

県土整備部長 花見川では、汐留橋からその上流の天戸大橋までの左右両岸において、畑や釣台等の不法占用物件が顕著になったことから、本年3月に汐留橋から途中の亥鼻橋に至る左岸1キロについて簡易代執行を実施しました。

これに引き続き、残りの

が示されたところです。

新駅の設置に当っては、新都心の区域内に限らず、もう少し広域的な交通アクセスの改善など、周辺住民へも効果が行き渡るよう、千葉市と連携して協議を進めてもらいたい。

また、自由通路の設置については、新駅周辺の土地利用を含め、地域の活性化という観点から、関係者間で協議していただきたい。

区間についても10月27日に広告を行い、自主撤去を促しましたが、撤去されな

つたため、11月20日から簡易代執行を実施しました。

今回の簡易代執行では、加13件、小屋6件、釣台44件などを撤去しましたが、再度、不法占用されないよう監視を強化するとともに、今後の土地利用について、地元千葉市と協議してまいります。

宍倉議員 千葉市の「花見川サイクリングコース」の広域連携に向けた整備に対し、県はどのような支援ができるのか。

県土整備部長 「花見川サイクリングコース」は、河川の管理用道路を利用し、千葉市が整備したサイクリングロードです。現在、市では既存のサイクリングコースを有効活用し、印旛沼のルートと連携

お客様からの個別・具体的な問い合わせに対し、丁寧に対応するなど、お客様サービスの二層の向上に努めてまいります。

来年1月からの円滑なスタートに、万全を期するとともに、お客様サービスの層の向上にも十分配慮するよう、要望します。

また、まだ一元化に参加していない市に対し、その早期参加に向け、千葉県水道局として積極的に働きかけるよう、強く要望します。

象とする国や地域を定めた点に特徴があります。

具体的には、すでに交流のある国として、タイ、マレーシア、台湾を、また今後、交流の進展が見込まれる国として、インドネシアやフィリピンなどを掲げ、これらの国々に対して、積極的に施策展開することとしています。

概略設計で検討できるとの説明があり、また、自由通路については千葉市から、駅舎との同時期の整備は行わず、将来の課題としたとの説明がありました。

今後、千葉市から駅舎に係る事業費の負担について協議していくため、地元企業が2分の1、残りをJR東日本、千葉市、企業土地管理局で均等に割った6分の1ずつとする負担割合の案

また、自由通路の設置については、新駅周辺の土地利用を含め、地域の活性化という観点から、関係者間で協議していただきたい。

サイクリングコース

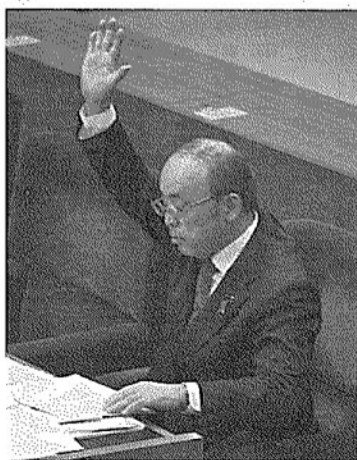
宍倉議員 千葉市の「花見川サイクリングコース」の広域連携に向けた整備に対し、県はどのような支援ができるのか。

県土整備部長 「花見川サイクリングコース」は、河川の管理用道路を利用し、千葉市が整備したサイクリングロードです。現在、市では既存のサイクリングコースを有効活用し、印旛沼のルートと連携

お客様からの個別・具体的な問い合わせに対し、丁寧に対応するなど、お客様サービスの二層の向上に努めてまいります。

来年1月からの円滑なスタートに、万全を期するとともに、お客様サービスの層の向上にも十分配慮するよう、要望します。

また、まだ一元化に参加していない市に対し、その早期参加に向け、千葉県水道局として積極的に働きかけるよう、強く要望します。



発言を求める宍倉県議